

平成30年度事業報告書  
(平成30年7月1日から令和元年6月30日まで)

特定非営利活動法人エル・コミュニティ

1 事業の成果

鯖江市の提案型市民役事業化制度により受託している鯖江市地域活性化プランコンテストの第11回を開催。第10回までのやり方から一新し、全国の大学生に加え、地元高校生の参加者も募集し高校生と大学生の混合チームへ。また、デザインシンキングを導入し未来創造型のコンテストを新たに創って開催した。結果、6チーム中3チームの高校生がプランを実現させ、地元の学生団体 with に加入して継続的に鯖江の地域活動に携わっている。

Hana 道場の運営では、企業と連携した民間単独での運営方法や、様々な機会の創出と人材育成が総務省のモデルとなり、代表竹部が「地域におけるIoTの学び推進事業」の評価委員として参加中。

「IT」の事業としては、IchigoJam を使った BASIC 言語での子ども向けプログラミングスクールは継続して開催。11月に開催された「越前ガニロボコン」に向け14名の子ども達が3か月 Hana 道場に熱心に通い、Hana 道場で開発されたカニロボットの製作から自動運転のプログラムの作成を行った。また、Hana 道場産カニロボットは県内他地域のクラブでも多く活用された。

鯖江市の「クリエイティブ教育都市事業」を委託し、大人向けプログラミング講座で育成した人材を鯖江市内全ての小学校で実施しているプログラミングクラブに派遣。教える人材も地域内で育成する地産地消モデルを創った。

また、IoT 体験講座は他地域だけではなく、企業の研修としても需要があり、某大手企業の社員研修の一環として活用されている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数
若者が提案する地域活性化のための企画の支援事業	鯖江市地域活性化プランコンテスト プランコンテストの全国展開 →大分県中津市 →茨城県境市	7/1～3/30	鯖江市	3人	市内外 200人
地域力向上を目的とした地域ブランドの創出支援事業	プログラミングスクール Hana 道場 ブランド推進事業 IT 推進	通年	鯖江市	3人	市内外 300人
若者を対象とした地域活動への参加促進事業	学生団体 with サポート	通年	鯖江市	3人	市内外 30人

(2) その他の事業

該当なし

3 理事会および総会に関する事項

理事会 総会	実施日時	実施場所	出席者数	議決事項
総会	令和元年9月19日	鯖江市 Hana 道場	6人	平成30年度事業報告・決算報告 令和元年度事業計画・予算の件